

環境整備活動記録

第 40 期 3 月度

2021 年 2 月 21 日

～2022 年 3 月 20 日

渋谷理事（責任者）、琵琶坂理事、
高橋理事、永野専門委員

植栽定期保守活動（桐屋造園）

* 3 月は植栽定期保守活動はない。

植栽スポット保守活動

- 3/22（火）～29（火）（桐屋造園）〔予定〕9 種のスポット保守作業（下記の通り）およびアルバリン散布（今年度 2 回目）：①円形広場南側：ゲンペイシダレモモ植栽（植え替え）（1 本）、ハクモクレン植栽（新規）（1 本）、②2 号棟東側：ベニバナトキワマンサク植栽（ヒサカキから植え替え）（22 本）、③4 号棟南側：土崩れ補修・土留め擬板設置＋リュウノヒゲ植栽、④6 号棟東側：花樽アベリア植栽（植え替え）（2 基）、⑤6、7 号棟北側地被類撤去処分（防草シート、砂利敷設）、⑥7 号棟北側道路沿い：ヒイラギモクセイ植栽（植え替え）（1 本）、⑦7 号棟西側：サンゴジュ植栽（植え替え）（1 本）、⑧7 号棟南側斜面：シモクレン植栽（新規）（3 本）、⑨3 号棟南側：土崩れ防止・地被類土留め＋リュウノヒゲ植栽

その他の植栽保守活動

- ① 3/1（火）東コミの荻巣さんから 2 号棟東植栽エリアと同棟南芝生斜面とに相当数のモグラ穴が発生したとの情報が入る。芝生に影響が出る恐れがあるとのこと。専門委員、元理事に確かめるとこういうことはこれまでなかったとのこと。→ 3/6（日）都内の害獣駆除専門業者に来て頂いて皆で検分。範囲が広すぎて数十万円掛かることになるので薦めないとのアドバイスを受け、その代わりに素人にできる安価な対策法として、忌避剤を埋める、超音波発信器を立てる、の 2 つがあることを教わる。→ 3/13（日）2 つの対策法に必要な最低限の商品を購入（忌避剤 1 箱、ソーラー式超音波発信器 2 基）。→ 3/15（火）午前中に担当 5 人全員で作業（翌日も補完作業）。← 効果を見極めて今後の施策に活かす。のち忌避剤 2 箱、ソーラー式超音波発信器 1 基買い足し。
- ② 専門委員が常時街区全域の植栽の状態を見て回って下さった。円形広場北東にある花壇に新しい草花を植えて下さった。

清掃美化活動

- ① ゴミ出しに関する住民へのお願いのステッカーを3種作成し、3/2（水）に担当5人全員で各棟階段1F掲示板に張る作業をした。3種とは「カラスに注意！」「号棟ごとのゴミ出しの割り当て集積所の再確認」「号棟ごとの鉢土の割り当て鉢土捨て場の再確認」。
- ② 専門委員が常時ゴミ集積所の状態を見て回って下さった。最近ゴミ捨ての分別に関するルールが守られていないケースが見かけられるとのこと。例：一般ゴミの中にカン類、ビン類が混じっている、等。

その他の活動

特になし

以上